

大沼たすきリレー

～継承のイノベーション～

大沼がラムサール条約に登録され、今年で10周年を迎えました。
たくさんの人々が関わって維持してきた大沼の自然環境や人々の思いを次世代に継承し、
ともに暮らしていくために、私たちはどのような経済・社会をめざしていけばいいでしょうか。
ラムサール条約登録地として20年、地域の産業と保全を両立してきた宮島沼(美唄市)の取り組みをお聞きし、
この地の人々と一緒に活動し、未来像を考えてきた若手専門家から、観光・産業経済・子どもなどさまざまな視点で
大沼のこれまでとこれからについてお話いただき、望ましい大沼の将来像について、参加者全員で考えていきます。

基調講演

牛山 克巳(宮島沼水鳥・湿地センター)

これからの大沼への期待

武田 裕之(大阪大学大学院工学研究科)

杉野 弘明(東京大学大学院農学生命科学研究科)

意見交換会

『大沼の次の10年を見据えてこれから大沼をどうしたい?～地域資源の活用と好循環を考える～』

司会:杉野 弘明

日時:12月1日(木) 14:00～17:00

場所:大沼国際セミナーハウス 国際会議場(大沼町127-1)

参加費無料(申し込みはQRコードまたはお電話にて受け付けます)

問い合わせ:0138-67-5855(大沼ラムサール協議会事務局)

主催:大沼ラムサール協議会、環境省北海道環境パートナーシップオフィス 共催:北海道渡島総合振興局

後援:北海道ラムサールネットワーク、北海道湿地コンソーシアム 協力:七飯町

申し込みQR

